



Handwritten Japanese text on the cover, likely the title or author's name, written vertically in black ink on a brown paper strip.

特別
^13
4441
4





してはなほよりのあはれなればさうして
 ありのまゝなほつらふことのなほおぼしくせんが
 ちあはれん秋のそらもよおさうのさきん
 うらやみのさかきんのもとはしんじ色は人の事か
 下しはふまよるまのけがんあま下しとさきん
 しんじありたつてまあしとさきんしてさ
 ははひよはしよあふあふあふとさきん
 つしんあしとさきんあふあふあふあ
 かさしとさきんあふあふあふあふあ
 しとさきんあふあふあふあふあふあ
 はらふあふあふあふあふあふあふあ
 かりしてあふあふあふあふあふあふあ

ようそひてわれあそ光海なることあやうそ
 こそかすむらりとも杉下美因う浪男あそ
 ね傷つていむいよしてあふあふあふあ
 杉下海なることいよしてあふあふあふあ
 あふあふあふあふあふあふあふあ
 まふあふあふあふあふあふあふあ
 まふあふあふあふあふあふあふあ
 まふあふあふあふあふあふあふあ
 まふあふあふあふあふあふあふあ
 まふあふあふあふあふあふあふあ
 まふあふあふあふあふあふあふあ
 まふあふあふあふあふあふあふあ
 まふあふあふあふあふあふあふあ
 まふあふあふあふあふあふあふあ
 まふあふあふあふあふあふあふあ
 まふあふあふあふあふあふあふあ



ついでに彼等ののりよりしるす事なむいしおくりと
てかかると言れ我れ也我れ也(と)とて言てさるあ
りしとくあをせ神社修くよまらりまひめら
の語くあよあをせてしぬれとらりのりか
わるといふ此言中一神田よぬ神云神云
まづいれ鬼子母神牛也よわか八情めらるよわ神
のま枕所よ五神らるの八情を扱よ小六部を
のぬ神長田をくよあまらんぐんらりくよ
いのちをりあししぬれもよまらぬら同らり
よわ神云がわよこえのふ八情まくよちるの事
八情わとごらんよ大らんぐんぬぬの五照五神
くすあはいかりめりてしぬれとらりあせ

よもいかりのふ形代徳の八情を弁するよたまん
五神りらとさあよい気しとてありむ
つよまらりかく移んあしてそれらも
なをよやくしあ團らしとてあは所よ
あま五神はらるのちらぬらあくとあてよ
まてつとてしむらひと漢字の訳世をよま
ふひのかりとらりられらるも回らん
まのいやくしとてあまの事なるらるて
あはあまの事なるらるらるらるらる
よあをせてしぬれとらりのりか
神を月のらしあらり極月のあをまてさる
まらるとはいよあまの事なるらるらるらる



安永八年

年

癸

五

月

吉日

